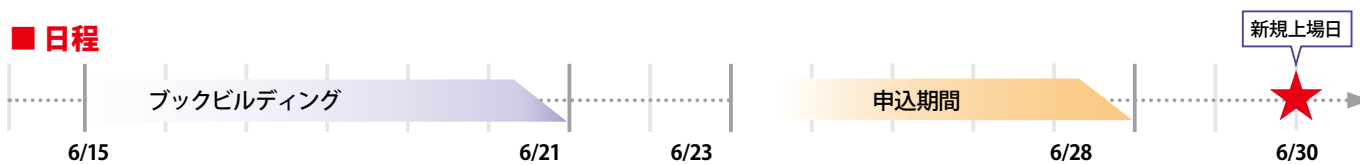


IPO銘柄 GameWith (6552・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
6552	100 株	公募: 5.00 万株 売出: 68.34 万株 (OA11.00 万株)	1,720 円 ~ 1,920 円 (37.9 倍)	大和証券

■ 日程



ゲーム攻略情報メディア「GameWith」を運営

■ 事業内容

ゲーム攻略情報メディア「GameWith」を運営。ゲーム攻略記事、ゲームレビュー、動画配信コンテンツなどがあり、コミュニティ機能も有する。2014年5月にはゲーマーのためのクラウドソーシング「GameWorks」をスタート。攻略情報に対する意見や間違いの指摘を踏まえて反映させている。このほか、攻略情報アプリも運営。コミュニティ機能は2017年3月から提供を開始している。収益はネットワーク広告やタイアップ広告のほか、スマートフォンアクセサリーなどの商品企画販売、アフィリエイトプログラムなどがある。月間ページビュー数は8億9,030万、ユーザー数は4,176万人を誇る。メディア事業の単一業態。

■ 特徴

ゲーム攻略記事では、主にスマートフォンゲームの攻略情報を提供。外注せずに自社に所属するライターがゲームタイトル毎にプロジェクトチームを編成し、実際にゲームを攻略して記事を作成している。ゲーム内のイベントやアップデートに合わせてタイムリーに記事の提供を行うことでニーズに対応、メディアとしての価値を高めている。

アナリストコメント

■ 定量分析

17年5月期の非連結経常利益は前期比84.2%増の6億700万円となったもよう。攻略情報の提供体制を確立し、攻略タイトルを増加させるとともに、アプリや動画の配信を開始したことでページビュー数、ユーザー数が増加。広告収入も伸びている。

■ 定性分析

スマホゲームは市場規模が拡大しており、既存株式市場でも足元で人気を集めている。ただ、同業のAppBank (6177) の株価は低迷している。2013年6月の設立であり、わずか4期目で株式公開に至った「若さ」は評価ポイントとなりそう。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は16億円程度。やや荷もたれ感のある規模で、ベンチャーキャピタル保有株の多さも気になる。6月30日は3社が同日上場するスケジュールであり、初値買い資金の分散も懸念される。(小泉健太)

■ 類似企業

GameWith (6552・マザーズ)	予想PER37.9倍 (仮条件上限)
AppBank (6177・マザーズ)	予想PER182.4倍
エイチーム (3662・東証1部)	予想PER23.3倍

■ 引受証券

大和証券、みずほ証券、SMBC日興証券、SBI証券、いちよし証券、岡三証券、東海東京証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
15年5月期(実績)	389	55.5倍	124	黒転	94	黒転	12.8	—
16年5月期(実績)	994	2.6倍	329	2.6倍	220	2.3倍	26.9	—
17年5月期(会社予想)	1,552	56.2	607	84.2	415	88.4	50.7	—

※ 16年3月と17年4月に株式分割（1株→40株、1株→50株）を実施。15年5月期および16年5月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
15年5月期	4,100	852	739	340	10.9	86.7	21.3
16年5月期	164,000	1,211	959	340	37.8	79.2	26.0

※ 15年5月期および16年5月期のBPSは遡及修正

大株主上位（上場前）

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	今泉 卓也	3,100,000	34.07
2	インキュベイトファンド2号投資事業有限責任組合	2,300,000	25.27
3	YJ1号投資事業組合	1,244,000	13.67
4	ジャフコSV4共有投資事業有限責任組合	996,000	10.95
5	インキュベイトファンド3号投資事業有限責任組合	560,000	6.15
6	眞壁 雅彦	216,000	2.37
7	阿部 拓貴	100,000	1.10
7	重藤 優太	100,000	1.10
9	東 陽亮	70,000	0.77
10	井上 健	60,000	0.66
10	田村 航弥	60,000	0.66

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	今泉 卓也
取締役(広告事業部長)	眞壁 雅彦
取締役(管理部長)	東 陽亮
取締役	村田 祐介
取締役	武市 智行
常勤監査役	半谷 智之
監査役	後藤 勝也
監査役	森田 徹

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering) : 新規株式公開。

※2 ブックビルディング : 引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。